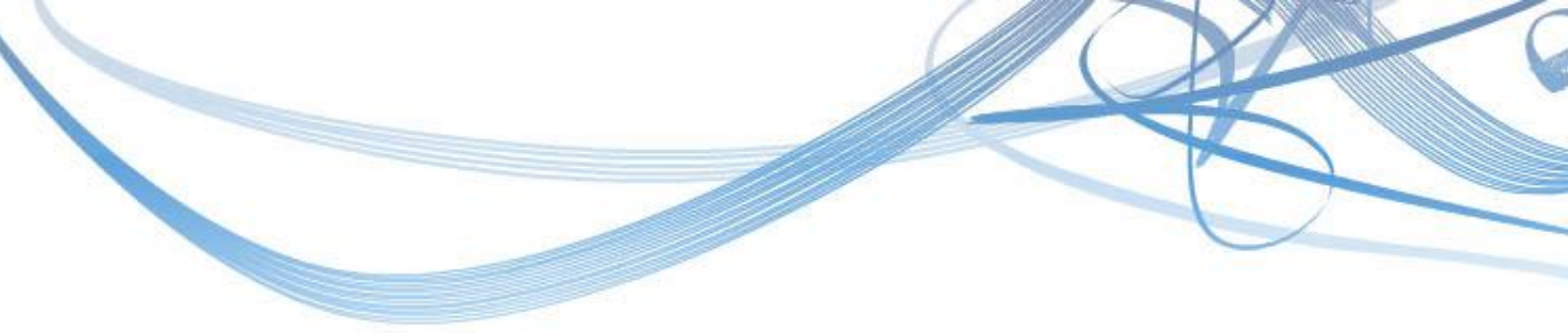




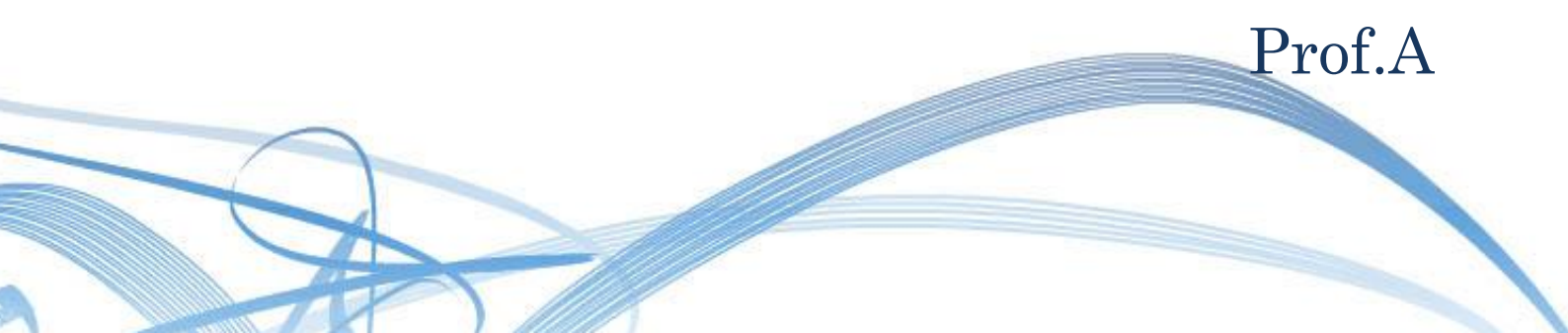
ブラック保育施設を 見破るための 3つの方法。

— 超実践的 —

絶対に後悔しない、保育施設の選び方。
具体的な選択方法から、法的対策まで。

Three ways to reveal the evil nursery school.

Prof.A



■ はじめに

このレポートの利用に際しては、以下の条件を遵守してください。

このレポートに含まれる一切の内容に関する著作権は、レポート作成者に帰属し、日本の著作権法や国際条約などで保護されています。

著作権法上、認められた場合を除き、著作権者の許可なく、このレポートの全部又は一部を、複製、転載、販売、その他の二次利用行為を行うことを禁じます。

これに違反する行為を行った場合には、関係法令に基づき、民事、刑事を問わず法的責任を負うことがあります。

レポート作成者は、このレポートの内容の正確性、安全性、有用性等について、一切の保証を与えるものではありません。

また、このレポートに含まれる情報及び内容の利用によって、直接・間接的に生じた損害について一切の責任を負わないものとします。

このレポートの使用に当たっては、以上にご同意いただいた上、ご自身の責任のもとご活用いただきますようお願いいたします。

■ 目次

はじめに	2
ごあいさつ.....	7
自己紹介	12
1.多くの課題を解決！	12
1-1.第1位の実績	12
1-2.上位0.3%の成績	13
1-3.最多合格の実績.....	13
2.悲惨な高校時代	15
2-1.赤点と出席日数不足で仮進級.....	15
2-2.父親の病気と、母の苦勞	15
2-3.ゲームと読書と銭湯	16
2-4.病弱な体質.....	18
2-5.それでも働きたくない.....	19
3.無謀な挑戦.....	20
3-1.無謀な大学進学の決意.....	20
3-2.貧乏人には選択肢が限られている	21
3-3.警察の補導.....	22
3-4.働きたくない	23
3-5.とにかく逃げ出したい！	24
3-6.『我慢』VS『決断』	24
3-7.私が下した決断.....	25
3-8.不安との格闘	27
3-9.『決断』と成功.....	28
4.「石の上にも三年」は本当か？	29
4-1.『我慢』は万能ではない	29
4-2.絶対に温まらない石	31

4-3.本当の意味.....	32
4-4.貴重なコンセプト.....	32
第一章 レポート発行の理由	35
第二章 ブラック保育施設とは?	37
2-1.ブラック保育施設の定義.....	37
2-1-1.経営者の問題.....	38
2-1-2.組織の欠陥.....	39
2-1-3.給与・待遇の問題.....	40
2-1-4.退職の問題.....	41
第三章 全国の保育施設は、ほぼブラック?	42
3-1.保育施設はブラック企業.....	42
3-2.昭和の蟹工船.....	43
3-3.断言：ブラック保育施設.....	43
3-4.理想的な保育施設.....	44
第四章 ブラック保育施設を見破る方法.....	45
4-1.Evil Search (エビル・サーチ)	45
4-1-1.脳は見えていない.....	46
4-1-2.カラーバス効果	46
4-1-3.脳は大量の情報を捨てている	47
4-1-4.ブラック保育施設を判断.....	48
4-1-5.特徴比較	49
4-2. Desire Matching (デザイア・マッチング)	50
4-2-1.あなたにとっての最適とは?	51
4-2-2.最悪の保育施設	51
4-2-3. 欲望条件チェック	52
4-2-4.単純な希望だけでは不十分	53
4-2-5.自分の欲望に素直になる.....	53
4-2-6.静かな環境と深呼吸	55

4-2-7.自分自身への質問.....	56
4-2-8.紙に書き出す.....	56
4-2-9.あなたにとって最高の保育施設.....	58
4-3. Experience Curve Judgment (ECJ：経験曲線判定)	58
4-3-1.実際に働いてみなければ分からない.....	59
4-3-2.再判定の必要性	59
4-3-3.経験曲線判定	60
4-3-4.補助輪なし自転車の記憶.....	61
4-3-5.ブラック保育施設判定に利用	63
4-3-6.疲労やストレスの数値化.....	63
4-3-7.習熟率の算出.....	64
4-3-8.経験曲線の作成	65
4-3-9.経験曲線から分かること	67
4-3-10.簡単な未来予測	68
4-3-11.右肩上がりの経験曲線は要注意！	69
4-3-12.保育士不足問題の終息	70
4-3-13.安易な妥協は禁止！	70
第五章 転職・退職時のトラブル対策	71
5-1.正社員が解雇宣告された場合.....	71
5-2.非正規雇用者が解雇宣告された場合.....	72
5-3.正社員が退職する場合.....	76
5-4.非正規雇用者が退職する場合.....	77
5-5.特殊な事情.....	77
5-6.損害賠償の可能性.....	78
5-7.過去の判例.....	79
5-8.1年未満でも退職できる	79
5-9.1年以上働いている場合は？	80
5-10.有期労働契約を自動更新した場合は？	81
5-11.いつでも退職できる！	81

ーブラック保育施設を見破るための3つの方法。ー

5-12.『我慢』VS『決断』ふたたび・・・	82
あとがき	84

■ ごあいさつ

はじめまして、Prof.A です。

自分で言うのも何ですが、かなりマニアックなサイトである [「保育士転職・再就職！」](#) の管理人をやっています^^;

始めは趣味の延長で始めたサイト作成ですが、記事を作成しているうちに、全国の保育士のみなさんが置かれている、**悲惨な現状や保育業界の闇**を知ることになりました。

全国の保育士は、異常に安い賃金、官民格差問題、常態化しているサービス残業、職場内イジメの問題、園長先生や上司によるパワハラなど、実に多くの課題や問題に悩まされており、未だに解決できずに苦しみ続けています。

保育士の中には、肉体的・精神的に疲れ果て、適応障害やうつ病などの病に冒され、やがて退職を余儀なくされる方もいらっしゃいます。

このような悲惨な状況を理解していくに連れて、様々な問題や課題で悩み続けている保育士のみなさんを、何とか助けることができないかな、と感じるよう

ーブラック保育施設を見破るための3つの方法。ー

になっていきました。

できるだけ多くの保育士を救うために、少しでもお力になりたいと考え、あのマニアックなサイトを作成し続けることになりました^^;

もちろん、転職サイトを紹介することによって、いくらかの広告収入は発生しますが、それは私の中ではあくまでも二次的な目標でしかありません。

私の記事を読んで、私を信用していただいて、またサイトを訪れて頂く。

その結果をサイトの広告収入という形で確認できることは、あのマニアックな記事を作成するための、大きなモチベーションの一つになっていたのは事実です。

でも、わたしがあのマニアックなサイトを作成し続けている最大の理由。

それは・・・

毎日、苦しみ続けている保育士のみなさんに、

1. 問題解決のための、新しい視点をお伝えしたい！
2. 課題解決のための、新しい考え方をお伝えしたい！
3. 具体的な方法を提供することによって、
あなた自身に良い変化を経験してもらいたい！

ということです。

人は、新しい視点を得ることによって、必ず、いまの苦しい状況を抜け出すことができます。

必ずです。

その考えは、今も変わりありません。

かの天才物理学者アルベルト・アインシュタインは、こう語っています。

The problems that exist in the world today cannot be solved by the level of thinking that created them.

(訳) いかなる問題も、それを作りだした時と同じ意識レベルで解決することはできない。

いかなる問題も、同じ意識では解決しない。

いつまでも同じ見方、同じ考えかたをしている限り、どれだけ長い期間あなたが我慢して悩み続けたとしても、その問題は絶対に解決しないということです。

目の前の問題が解決できないと感じたら、すぐに新しい発想、新しい考え方に触れてみることによって、一気に問題解決への道筋が見えてくるのがよくあります。

ぜひあなたにも、このレポートや私のサイトを通じて、あなたが今抱えている問題解決の糸口を掴んでいただきたいと思います。

そして、いままで我慢して苦勞し続けていたあなたが、これからキラキラと光

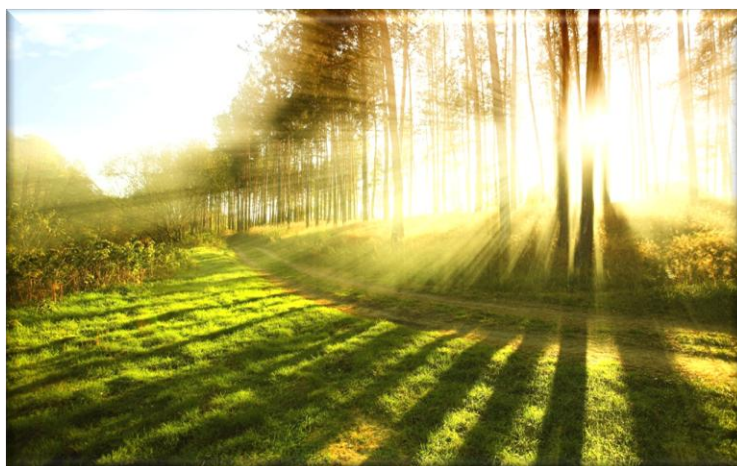
－ブラック保育施設を見破るための3つの方法。－

輝く素晴らしい人生を歩んでいただけたら、これに勝る喜びはありません。

『我慢』強い保育士は、
『不幸』な人生を送り、

『決断』できる保育士は、
『幸福』な人生を獲得する。

－ Prof.A －



■ 自己紹介

それでは、簡単に私の自己紹介をさせていただきたいと思います。

もしあなたが、保育施設の面接や見学の関係で時間が無く、今すぐ「ブラック保育施設を見破る方法」を知りたいと感じているなら、私の自己紹介は読み飛ばしていただき、今すぐ[第四章](#)から読み進めて下さい。

1.多くの課題を解決！

1-1.第1位の実績

個人情報の関わりもありますので、具体的な職種やその内容を明らかにすることはできませんが、わたしは全国の数多くの業種で実際に働く皆さんを相手に、**たくさんの課題や問題を解決してきました。**

中には解決が難しい難解な課題もありましたが、最終的には、たくさんの方々からの協力もあり、私の担当部署が担当地方※の全ての同業他社の中で、**第1位の実績**を上げることができました。

※関東地方や関西地方などの一地域区分

1-2.上位 0.3%の成績

また、私の業界で働くほぼ全ての人が受験する試験で、私は全国で上位 0.3%の成績を収め、優秀賞を受賞することもできました。

※ほぼ全員、それなりの大学を卒業している業界です。

1-3.最多合格の実績

そして、業界内で必要とされる知識や試験について、当時の組織内の全ての職員の中で、最も多くの試験に合格していたのは、他の誰でもなく、若干20代の青二才で働き始めたばかりの私だったのです。

これらの実績を出すことができたのは、特に私の能力が優れているからというわけでも、強力な人脈や財力があるからというわけではありません。

このような実績を残すことができたのは、ある理由があるのです。

その理由については、このレポートや私が管理しているサイトで、少しずつ明らかにしていますが、その最大の理由は・・・

ーブラック保育施設を見破るための3つの方法。ー

ただひたすら『我慢』し続けることを止めて、
正しい選択肢を見極め、勇気を持って『決断』した

ということにあります。

私は、いまこのレポートを読んでいるあなたにも、ぜひこの貴重なコンセプト
を理解していただき、あなたにとって最高に幸せな人生を歩んでいていただ
きたいと考えています。

そこで、まずは私の悲惨な学生時代について簡単に振り返り、考え無しに『我慢』し続ける事の無意味さと、勇気を持って『決断』することの大切さを、今
まさに、転職活動でモヤモヤとした不安を感じているあなたと共有していきたい
と思います。



2.悲惨な高校時代

2-1.赤点と出席日数不足で仮進級

私の高校時代は、テストを受ければほぼ全ての教科で赤点、出席日数も全く足りず、毎年仮進級という扱いで特別補習を受けさせてもらって、何とか退学を免れていました。

やがて高校3年生になり（もちろん仮進級ですが^^）、就職するか進学するか選択を迫られることになるわけですが、その前に、簡単に当時の状況を振り返ってみます。

2-2.父親の病気と、母の苦労

当時、わたしの父親は、私が小学5年生の時に脳卒中で倒れリハビリを受けていましたので、それまでまともに働いたことのない母親が、昼間は工場で働き始め、夜は旅館のバイトを行って生活費を賄うようになっていました。

母は、昼間は必死に汗だくになって働き、夕方6時ころいったん家に帰ってきて、急いで私のために晩御飯を作り、そしてまた旅館のバイトに出かけていきました。

そして、旅館のバイトは夕方7時過ぎから深夜まで働き続け、帰宅後は残され

た食器を洗いその他の家事を行い、翌朝早くからは朝食と弁当を作り、さらに掃除や洗濯なども行うという、本当にいつ寝ているのかよく分からないような生活をしていました。

2-3. ゲームと読書と銭湯

当時の私は、ほとんど学校にも行かず、かといって何をやるわけでもなく、ゲームや読書で時間を無駄に浪費し、たいして美味くもないタバコや酒を飲んで、無理やり大人ぶってみたいり・・・。

何ともまあ、酷い毎日を過ごしていたことを記憶しています。

ちなみに、私の家は貧乏ですから、ゲームの本体やソフトはすべて友達から借りたものでした。

誕生日プレゼントなんて、何をもらっていたのか、ほとんど記憶に残っていません。

それくらい、経済的にはあまり恵まれていませんでした。

ーブラック保育施設を見破るための3つの方法。ー

当然、家にフロなんか付いていませんので、毎日、雨の日も風の日も雪の日も、近所の銭湯に通っていました。

学校を休んだ日には、昼間から、よくその銭湯に行っていましたね。

昼間の銭湯って、結構気分がいいものなんですよ。

それから、学校が終わる時間になると、友人たちが私の家に集まってきて、酒・タバコ・賭けマージャンなど、自分でもよく訳の分からない状況になっていました。



そんなグチャグチャな生活をしていましたので、毎年赤点で出席日数も足りずに、特別補修を受けてなんとか仮進級させてもらっていたのも、当たり前の話です。

ホントに、親不孝の何者でもありませんよね^^;

2-4. 病弱な体質

そんなメチャクチャな生活をしていた私ですから、あなたは私に対して、屈強な不良少年をイメージしているかもしれませんね。

でも、私の肉体はむしろ病弱な方で、生まれつき肌が弱く、アトピー性皮膚炎で長い期間苦しめられていました。

しかも生まれつき色覚異常で、まともに色を見分けることができず、ここだけの話ですが、大学を卒業するまでオネショが治りませんでした・・・_||_||○

さらに悪いことに、高校2年生のときには、ストレスによる胃潰瘍で10日間ほど入院することになりました。

当時は激しい腹痛と嘔吐に加え、絶え間ない下痢にも悩まされ、生まれて初めて救急車に乗るという、貴重な経験をさせていただきました^^;

2-5.それでも働きたくない

このような状況でしたから、経済的にもあまり裕福ではないわたしの進路は、当然、誰もが就職しかないと考えていました。

でも、当時の自分は、とにかく働きたくありませんでした。

父親が仕事中に病に倒れリハビリをしている姿を見て育ち、母親が昼夜を問わず仕事で苦しんでいる姿を目の前で見えていますので、わたしの仕事に対する印象は最悪のものだったからです。



「自分は、こんな悲惨な生活を送りたくない！」

そう考えていたんだと思います・・・。

3.無謀な挑戦

3-1.無謀な大学進学の決意

ですから、わたしは就職するという選択肢を捨て、大学に進学することになりました。

学校の教師達も、半ば馬鹿にしたような呆れ顔で私を見ていましたが、とにかく働きたくないという一心で、この無謀な賭けに挑戦することになりました。

当然、わたしは毎年赤点で出席日数も足りずに仮進級をして、何とか退学処分を免れていましたので、受験勉強なんか全くしていませんでした。

大学への進学を考えている学生なら、普通は、毎日の予習復習は欠かさず、人によっては予備校や塾に通って、必死に受験勉強をしている大切な時期です。

にもかかわらず、私は全く勉強もせず、毎年仮進級でなんとか退学を免れていましたので、普通の公立高校に通う私が大学に合格する確率は、**限りなく0%**に近いものでした。

3-2. 貧乏人には選択肢が限られている

さらに、家は貧乏ですから、私立の大学へ進学するという選択肢は、そもそも初めから選択することはできません。

貧乏な家で育ったわたしが大学進学をするなら、国公立大学しか選択肢がないという状況でした。

しかも、高校3年生の4月まで、全く受験勉強というものをやっていなかったのです。

このような状況で、一体どうやって、国公立の大学に合格できるというのでしょうか？

当然、私の家は貧乏なわけですから、浪人生活なんか絶対に許されるはずもありません。

ーブラック保育施設を見破るための 3 つの方法。ー

現役で、国公立の大学に一発合格するしか、当時の私には選択肢がなかったのです。

3-3. 警察の補導

さらに悪いことに、その頃、わたしはある事件で警察に補導されることになり、1 週間の停学処分を受けることになりました。



全く受験勉強をしていないくせに、高校 3 年生の大事な時期に、あろうことか警察のご厄介になり、1 週間の停学処分を受けてしまったのです。

それでもわたしは、無謀にも国公立の大学に進学することを、ずっと考え続けていました。

ーブラック保育施設を見破るための3つの方法。ー

まったく、あきらめの悪い学生ですよ^^;

今考えても、あまりにも恥ずかしすぎて、両手で頭をガシガシッと掻きむしってしまいたくなるくらいの恥ずかしさです。

3-4.働きたくない

こんな状況に追い込まれていても、仕事をするのは嫌、働きたくない、大学に行く・・・

全く勉強してないけどw

そんな風に考えていました。

本当に、頭の中がお花畑のようですね。



3-5.とにかく逃げ出したい！

当時は、大学進学を考えていたというより、働きたくない、ここから逃げ出したい、という強い感情に支配されていたのだと思います。

大学進学なら、就職しない立派な言い訳にもなりますからね。

そうして、手探りで受験勉強を開始しました。

3-6.『我慢』VS『決断』

しかし、全く勉強をしてこなかった私が、他の学生と同じような方法で、真面目に『我慢』強く勉強した所で、他の学生との受験競争に打ち勝つことは非常に困難です。

何年も真面目に『我慢』強く勉強してきた学生の知識量に、毎日酒とタバコとゲームと麻雀、時々昼から銭湯という、どうしようもない生活をしていた私が、残り8ヶ月程度で追いつくことはどう考えても不可能です。

そこで、私は、ある『決断』をすることにしました。

ーブラック保育施設を見破るための3つの方法。ー

『決断』とは、決めて断つことです。



あらゆる選択肢から最適なものを選び出し、その他の選択肢を勇気を持って全て捨て去る ことです。

3-7.私が下した決断

当時、私が下した『決断』とは、現役で国公立大学に合格するために、センター試験だけで合格する事ができる大学に集中する、というものでした。

つまり、センター試験以外の選択肢、たとえば、二次試験がある大学はそもそも選択肢から外すということです。

ーブラック保育施設を見破るための3つの方法。ー

当時の国公立大学は、ほぼ全ての大学で二次試験が課せられていました。

今は少子化が進んでいますので、センター試験だけ、しかも2教科だけで受験できる大学もあったりしますが・・・^^;

とにかく、私は、現役で国公立大学に合格するために、センター試験だけで合格できる大学だけに集中し、その他の選択肢を全て排除しました。

長年『我慢』し続けて勉強してきた他の学生に打ち勝つためには、勇気を持って『決断』するしかなかったのです。



私はとにかく不安な気持ちを無理やり抑えながらも、勇気を持って『決断』をしました。

ーブラック保育施設を見破るための3つの方法。ー

私は勇気を持って、受験する大学を絞り、勉強する内容をセンター試験用に限定するという、大きな『決断』をしたのです。

3-8.不安との格闘

当時、私の家は貧乏でお金がないので予備校や塾にも行けず、他の学生とは全く異なる勉強法を採用していましたので、正直、とても不安な気持ちで一杯でした。

本当にこれで正しいのだろうか？

この方法が間違っていたら、私の人生はどうなってしまうのだろうか？

やっぱり、貧乏人はおとなしく『我慢』して働いたほうがいいのか？

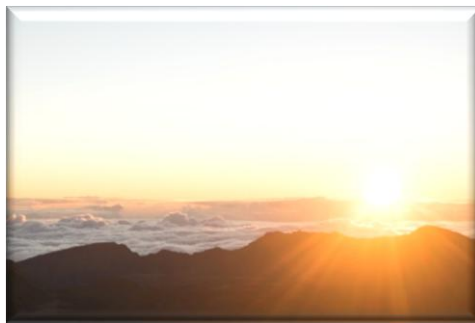
このような不安に押しつぶされそうになることも、何度かありましたが、それでも私は勇気を持って『決断』し、行動し続けました。

ーブラック保育施設を見破るための3つの方法。ー

その結果・・・

3-9.『決断』と成功

他の長年『我慢』し続けてきた学生が、次々と浪人生活という厳しい現実を突き付けられる中、勇気を持って『決断』し行動し続けた私は、見事、**現役で国立大学に一発合格することができました。**



この時わたしが学んだことは、闇雲に『我慢』し続けることの無意味さと、勇気を持って『決断』することの大切さでした。

わたしは、努力することを否定しているわけではありません。

むしろ、私は勇気を持って『決断』した後は、毎日早朝 3 時に起きて受験勉強をするなど、必死に努力していました。

努力は必要です。

しかし、何も考えず、ただ先生が言っていたから、先輩がやっていたからという理由だけで、長期間歯を食いしばって『我慢』し続けて努力したとしても、その努力は自分にとって最適な選択肢になるとは限らないということです。

必死に『我慢』し努力し続けたとしても、その方法が自分にとって最適なものでなければ、残念ながら、その『我慢』や努力が報われる可能性は極めて低いということを、私は自分自身の実体験を通して学んだのです。

4. 「石の上にも三年」は本当か？

4-1. 『我慢』は万能ではない

「石の上にも三年」という諺（ことわざ）があります。

三年間も座り続ければ、どんなに冷たい石でも温まるということから、何事も『我慢』して続ければ成し遂げられるということを表した諺（ことわざ）です。

ーブラック保育施設を見破るための3つの方法。ー

多くの人は、この諺（ことわざ）を誤って理解しています。

どんなに『我慢』し努力し続けたとしても、
温まらない石はあるのです。

たとえば、あなたがオリンピックの100M走で金メダルを取るために、今から三年間、いやそれ以上の長い期間『我慢』し努力し続けたとしても、あなたが金メダルを獲得できることはありません。



生まれつき足が不自由な人や、そもそも足がない人がどんなに『我慢』して努力し続けたとしても、オリンピックの金メダルどころか、人並みに走ることはできません。

ーブラック保育施設を見破るための3つの方法。ー

とても残酷な事実ですが、あなたの努力が実を結ぶ石とそうでない石が、現実の世界には確実に存在するのです。

そして、あなたが貴重な時間を費やして努力すべきなのは、**あなたの才能や努力を活かせる場所や環境**であり、園長先生やあなたの上司が勧める場所ではないのです。

4-2..絶対に温まらない石

現実の世界では、長い期間必死に『我慢』して座り続けたとしても、絶対に温めることができない石、つまり、解決できない多くの問題や課題であふれかえています。

現に、三年以上も受験勉強を『我慢』して続けていたにもかかわらず、残酷にも不合格を突き付けられる学生が、毎年大量に発生し続けていますし、太古の昔より、世界中で戦争や人種差別や病気や貧困が、完全に解決したことは一度もありません。



[World Battleground, 1000 years of war in 5 minutes](#)

どんなに私達が『我慢』し続けたとしても、世界中でテロや戦争が頻発していますし、人種差別や病気や貧困が、今後も完全に解決されることはないのです。

4-3.本当の意味

「石の上にも三年」という諺（ことわざ）が表す本当の意味は、何も考えずに『我慢』して努力し続ければ、誰でもどんなことでも一人前になれるというものではありません。

「石の上にも三年」という諺（ことわざ）が表す本当の意味は、あなたの才能や努力を最大限に活かせる場所を見極め、その場所で時間をかけて努力する『決断』をすることができれば、あなたは一人前になり成功することができる、と私は解釈しています。

4-4.貴重なコンセプト

わたしは、このレポートを読んでいるあなたにも、ぜひ、この貴重なコンセプトを理解していただきたいと思っています。

ただ何も考えずに、園長先生が言っていたから、上司がやっていたからという理由だけで、あなたが『我慢』し続けるような状況に追い込まれたら、ぜひ、この話を思い出して下さい。

何も考えずに『我慢』し続ける事の無意味さと、勇気を持って『決断』することの大切さを・・・。

この貴重なコンセプトを、いまのあなたとぜひ共有したいと思い、このどうしようもない私の恥ずかしい過去を公開しているのです。

どうか、この『我慢』と『決断』の違いが、あなたの人生を大きく左右するという事実を、あなたの心のなかに刻み込んで下さい。

そして、これからのあなたの人生をより良くするために、この先のレポートをしっかりと読み進めていって下さい。

このレポートの内容を確実にマスターすることができれば、あなたの人生は必ず好転してくことを、このレポートの著者である Prof.A がお約束します。

さて、この後も私の恥ずかしい体験記は、まだまだ続いていくわけですが、自己紹介だけでだいぶ長い文章になってしまいましたので、このレポートではここまでとさせていただきます。

ーブラック保育施設を見破るための3つの方法。ー

そもそも、このレポートは、転職に不安を感じている保育士のあなたを救うためのレポートですからね^^;

ということで、早速、あなたの不安や問題を解決するために、わたしと一緒に
あなたの問題解決の糸口を探しに行きましょう。



第一章 レポート発行の理由

このレポートは、これから転職活動をするあなたが、余計な言葉や宣伝等に惑わされることなく、あなたにとって最高の就職先を見つけることができるようになるための方法を、確実にお伝えするために作成しました。

私のサイトでも、具体的な業務効率化の方法や、より良い就職先を見つけるための方法などを簡単に解説していますが、やはり、どうしてもサイトだけでは説明不足になっていました。

サイトの記事に、あまり長い文章を書いてしまうと、せっかくサイトに訪れてくれた人が、一瞬で去っていってしまうことは知っていたので、できるだけ簡素な記事文章を作成するように心がけていました。

ただそれだと、どうしても私の伝えたい内容が十分に伝わっていないという、どうしようもないフラストレーションを常を感じるようになっていました。

「いや、サイトの記事でも十分長過ぎる文章だから！」

ーブラック保育施設を見破るための3つの方法。ー

そう仰りたいあなたの気持ちは、十分理解しているつもりです^^;

それでも私は、私が伝えたいことを十分伝えることができない、どうしようもないもどかしさと戦い続け、最終的に、このレポートを作成することを決意したのです。

そして、これから実際に転職活動をする保育士が、今まさに直面している課題や悩みにフォーカスし、その課題や悩みを解決するための「具体的な3つの方法」を、本レポートに記載しました。

ぜひ、しっかりと時間を取って、本レポートの内容を試してみてください。

必ず、あなたの人生を変える大きなキッカケとなることを、お約束します。



第二章 ブラック保育施設とは？

このレポートの最終的な目的は、これから転職するあなたが、ブラック保育施設を正しく見破る方法を身につけることにあります。

では、そのブラック保育施設とは、一体どのような保育施設のことを指すのでしょうか？

これから、具体的に解説してきます。

2-1. ブラック保育施設の定義

ブラック保育施設とは、一般的に、**ブラック企業**と称される企業と同様の環境にある保育施設のことです。

具体的なブラック企業の主な特徴を挙げると、以下のようになります。

2-1-1.経営者の問題

- ☑ 独裁的な経営。
- ☑ 恐怖政治的な経営。
- ☑ サービス残業を正当化する。
- ☑ 短期雇用の使い捨て。
- ☑ パワハラ・暴力制裁の横行。
- ☑ 経営知識がない経営者。
- ☑ 組織の上層部を親族で独占。



2-1-2.組織の欠陥

- ☑ 職務分掌がまともに機能していない。
- ☑ 合理的・合法的な組織やルールが作れない。
- ☑ 「はい」以外の返答禁止。
- ☑ 自己保身のために部下を潰す社員を放置。
- ☑ 「従業員が責任を負う」とする念書や誓約書を強要する。
- ☑ 不明瞭な指示で部下や顧客を混乱させる。
- ☑ 社内カーストの存在。
- ☑ 上司より先に退社してはいけない。
- ☑ 従業員がうつ病などで次々に倒れていく。



2-1-3.給与・待遇の問題

- ☑ 仕事量と内容に対して、人数が絶対的に不足。
- ☑ 病気になっても休暇を認めない。
- ☑ 休日に、従業員を私的に呼び出す。
- ☑ 過労や心身の不調、労働災害に対し自己責任論を持ち出す。
- ☑ 有給休暇を認めない。
- ☑ 薄給のうえに経費は自腹。



2-1-4.退職の問題

- ☑ 退職届を受理しない。
- ☑ 違約金を支払えと脅迫する。
- ☑ 強制的な借金や強制貯金。
- ☑ 退職の理由欄に「自己都合」や「一身上の都合」などと記入させる。
- ☑ 離職票を請求しても交付しない。
- ☑ 資格証明書を返却しない。

※引用：[wikipedia](https://www.wikipedia.org/)



第三章 全国の保育施設は、ほぼブラック？

どうでしたか？

ブラック企業の特徴を見ていくと、実は、今あなたが勤めている保育施設の特徴と、非常によく似ていることに気がつきませんでしたか？

3-1. 保育施設はブラック企業

そうです。

実は、日本全国に存在する多くの保育施設は、前項で提示した**ブラック企業**の特徴と、非常によく似た組織運営を行っています。

サービス残業は常態化し、合理的な組織運営もなされず、そもそも園長先生に経営の知識が乏しく、有給休暇もまともに取れず、うつ病などの病気で次々と倒れる保育士が絶えない・・・。

このような状況が、日本全国の数多くの保育施設で、今この時も行われている

ーブラック保育施設を見破るための3つの方法。ー

という事実を知った時、わたしはただただ愕然とする思いで、立ち尽くすしかありませんでした。

3-2.昭和の蟹工船

まるで、昭和の時代の**蟹工船**を思い起こさせるような悲惨な労働環境が、IT技術の進化で利便性を増しているこの現代においても、未だに改善されず放置され続けているのですから・・・。



3-3.断言：ブラック保育施設

ここで、私は断言します！

ーブラック保育施設を見破るための3つの方法。ー

わが国の保育施設は、特定の保育施設を除き、大半がブラック保育施設です。

日本国内で運営されている大半の保育施設は、程度の差はあるにしても、基本的にブラック企業の特徴をいくつか備えた組織運営を行っています。

特定の保育施設を除いては・・・。

3-4.理想的な保育施設

この他の保育施設とは異なる特定の保育施設こそ、あなたが就職すべき理想的な保育施設です。

効率的な業務運営を行い、楽しく子供たちに触れ合う時間も十分に取れ、職員間の意思の疎通も十分で、サービス残業や持ち帰りの仕事もほとんどない。

このような保育施設を、あなたはこのレポートで紹介する方法を駆使して、何とか見つけ出さなくてはならないのです。

